



2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月12日

上場会社名 株式会社アークコア 上場取引所 名
 コード番号 3384 URL <http://www.arkcore.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5837)3611
 定時株主総会開催予定日 2019年5月23日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2019年5月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期の連結業績(2018年3月1日~2019年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	2,661	△10.3	106	—	106	—	88	406.6
2018年2月期	2,967	△1.7	△64	—	△74	—	17	—

(注) 包括利益 2019年2月期 88百万円(406.6%) 2018年2月期 17百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2019年2月期	円 銭 52.99	円 銭 50.61	% 58.7	% 11.2	% 4.0
2018年2月期	13.46	12.76	—	△6.1	△2.2

(参考) 持分法投資損益 2019年2月期 一百万円 2018年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2019年2月期	百万円 889	百万円 239	% 26.8	円 銭 134.49
2018年2月期	1,019	62	6.0	39.44

(参考) 自己資本 2019年2月期 238百万円 2018年2月期 61百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2019年2月期	百万円 228	百万円 △55	百万円 △324	百万円 271
2018年2月期	△13	253	△316	422

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2018年2月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2019年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,751	3.4	210	97.6	206	94.2	132	50.2	74.51

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期	1,970,000株	2018年2月期	1,970,000株
② 期末自己株式数	2019年2月期	193,667株	2018年2月期	409,467株
③ 期中平均株式数	2019年2月期	1,662,953株	2018年2月期	1,292,452株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年2月期の個別業績（2018年3月1日～2019年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	2,207	19.4	28	—	31	—	39	—
2018年2月期	1,848	△1.7	△105	—	△106	—	△105	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年2月期	23.48		22.43					
2018年2月期	△81.87		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2019年2月期	810		316		39.0	177.88		
2018年2月期	941		189		19.9	120.28		

(参考) 自己資本 2019年2月期 315百万円 2018年2月期 187百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示変更について)

本決算短信より日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(連結貸借対照表関係)	10
(連結損益計算書関係)	10
(連結包括利益計算書関係)	10
(連結株主資本等変動計算書関係)	11
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	12
(税効果会計関係)	13
(企業結合等関係)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表及び主な注記	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
(4) 財務諸表に関する注記事項	23
(継続企業の前提に関する注記)	23
(貸借対照表関係)	23
(損益計算書関係)	23
(税効果会計関係)	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、2018年10～12月期のGDP実質成長率は、前期比でプラスになりましたが、7月～9月期は豪雨、台風、地震等の自然災害が相次いだこともあり、今後のわが国経済に影響を与える可能性があります。企業収益は、主に大企業では大きく改善傾向にあり、設備投資が増加しておりますが、中小企業においては改善割合が小さくなっております。雇用情勢は有効求人倍率は高水準を維持し、完全失業率は低水準にあり、個人消費は小売業の販売額が増加するなど改善傾向が続いております。

当社グループの事業セグメントは、バイク事業とフィットネス事業となっており、当連結会計年度における事業別のセグメントの経営成績は次のとおりであります。

なお、第3四半期連結会計期間において、新規事業としてゴルフスクール事業を開始しており、報告セグメントの「フィットネス事業」に含めております。これによる当連結会計年度の業績に与える影響は軽微であります。

(バイク事業)

当社におけるバイクの買取台数は10,282台(前期比10.1%増)、販売台数は10,379台(前期比11.9%増)となり、買取台数、販売台数ともに5年ぶりに1万台を超えました。販売単価は前期比6.7%増、粗利単価は同8.5%増となり、売上高、売上総利益は前期から約20%増となりました。販売台数の増加に比例して発生する販売手数料、買取台数の増加に比例して発生する旅費及び交通費が増加しましたが、その他の経費は微増だったことから、販売費及び一般管理費は前期比2.1%増加に留まりました。なお、前期には子会社であった株式会社福田モーター商会の業績も反映されていますが、当連結会計年度は当社のみ業績であるため、売上高は大幅に減少しております。

バイク事業の当連結会計年度の業績は、売上高2,204百万円(前期比13.9%減)、セグメント利益25百万円(前期はセグメント損失103百万円)となりました。

(フィットネス事業)

株式会社アークコアライフによるエニタイムフィットネス運営店舗は、前連結会計年度末日時点と同じ5店舗であります。全店舗が開店から3年近く経過しており、会員数は堅調に推移したことから売上高は増加しました。一方、減価償却費の負担も軽減化したことから販売費及び一般管理費は減少したため、セグメント利益は大幅に増加しました。フィットネス事業の当連結会計年度の業績は売上高457百万円(前期比12.2%増)、セグメント利益81百万円(前期比109.7%増)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高2,661百万円(前期比10.3%減)、営業利益106百万円(前期は営業損失64百万円)、経常利益106百万円(前期は経常損失74百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益88百万円(前期比406.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末において総資産は889百万円となり前連結会計年度末から129百万円減少しました。主な要因としては、現金及び預金の残高が149百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末において負債は649百万円となり、前連結会計年度末から306百万円減少しました。主な要因としては、当社グループの長期借入金の返済による支出が366百万円であったことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末において純資産は239百万円となり、前連結会計年度末から176百万円増加しております。主な要因としては、親会社株主に帰属する当期純利益88百万円を計上したこと、AK Capital株式会社による新株予約権の行使及び当社取締役に対する譲渡制限付株式報酬の付与に際して自己株式を処分したため、自己株式が82百万円減少し

たことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は271百万円となり、前連結会計年度末から151百万円の減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は228百万円(前期は支出した資金13百万円)となりました。主な要因としては、税金等調整前当期純利益106百万円、減価償却費60百万円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は55百万円(前期は得られた資金253百万円)となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得による支出27百万円、事業譲受による支出15百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は324百万円(前期は支出した資金316百万円)となりました。主な要因としては、得られた資金としては、AK Capital株式会社が新株予約権を行使した際に自己株式を処分したことによる収入41百万円であり、支出した資金としては、長期借入金の返済による支出366百万円であります。

(4) 今後の見通し

バイク事業におきましては、中古バイク買取台数を年間11,000台に引き上げられるように、営業部門スタッフへの教育の強化と業務支援ツールの導入するなどして、社内システムの構築及び営業部門の体制の整備を図っております。

フィットネス事業におきましては、子会社の株式会社アークコアライフにおけるユニタイムフィットネスFC店舗の会員数が堅調に推移しており、引き続きポスティング等の各種宣伝施策に取り組み新規会員の獲得に努めるとともに、今後は既存会員の退会率を抑制するために顧客満足度を高めるサービスを提供すること、設備投資に係る減価償却費負担の軽減化により経費が減少することから、セグメント利益(営業利益)の増加を見込んでおります。

ゴルフスクール事業におきましては、2019年2月に新規出店したステップゴルフプラス新柴又店の設備投資に係る減価償却費の経費負担が大きくなりますが、早期に単月黒字化を達成するために、新規会員の獲得に努めてまいります。

以上より、2020年2月期は、売上高2,751百万円(前期比3.4%増)、営業利益210百万円(前期比97.6%増)、経常利益206百万円(前期比94.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益132百万円(前期比50.2%増)と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本国内でのみ事業を展開しており、また、当社株主のうち国外の株主数も極めて少ないことから、当面の間、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	423,165	273,443
売掛金	62,128	51,684
商品	149,157	139,460
貯蔵品	3,351	3,180
繰延税金資産	32,469	48,812
その他	34,962	46,765
流動資産合計	705,235	563,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	296,947	327,013
減価償却累計額	△161,993	△199,827
建物及び構築物（純額）	134,954	127,186
機械装置及び運搬具	5,835	6,393
減価償却累計額	△5,835	△6,192
機械装置及び運搬具（純額）	0	201
リース資産	-	7,649
減価償却累計額	-	△384
リース資産（純額）	-	7,265
その他	123,935	136,560
減価償却累計額	△101,424	△120,583
その他（純額）	22,510	15,976
有形固定資産合計	157,464	150,629
無形固定資産		
のれん	-	11,618
その他	7,009	4,714
無形固定資産合計	7,009	16,332
投資その他の資産		
長期貸付金	1,000	1,000
差入保証金	71,607	77,915
長期前払費用	46,147	74,711
繰延税金資産	31,107	5,643
その他	192	192
投資その他の資産合計	150,054	159,461
固定資産合計	314,529	326,423
資産合計	1,019,764	889,770

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,320	7,647
1年内返済予定の長期借入金	366,132	261,730
リース債務	-	1,252
未払金	28,933	49,466
未払費用	20,815	22,285
未払法人税等	5,566	13,586
未払消費税等	16,493	21,739
前受金	7,149	16,035
賞与引当金	1,763	4,289
その他	5,917	6,899
流動負債合計	457,091	404,931
固定負債		
長期借入金	499,686	237,956
リース債務	-	6,981
固定負債合計	499,686	244,937
負債合計	956,777	649,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金	259,644	266,598
利益剰余金	△274,780	△186,663
自己株式	△156,143	△73,858
株主資本合計	61,545	238,901
新株予約権	1,441	1,000
純資産合計	62,987	239,901
負債純資産合計	1,019,764	889,770

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	2,967,204	2,661,405
売上原価	※1 1,699,440	※1 1,352,891
売上総利益	1,267,764	1,308,513
販売費及び一般管理費		
販売手数料	73,385	78,413
販売促進費	3,770	18
運賃	36,548	36,875
広告宣伝費	134,821	127,276
役員報酬	76,823	80,171
給料及び手当	354,873	315,197
賞与	10,385	4,676
賞与引当金繰入額	1,763	4,289
法定福利費	62,167	54,826
旅費及び交通費	70,481	82,547
減価償却費	84,871	60,554
地代家賃	164,957	138,325
その他	257,376	218,830
販売費及び一般管理費合計	1,332,227	1,202,004
営業利益又は営業損失(△)	△64,462	106,509
営業外収益		
受取手数料	5,642	4,955
雑収入	1,497	4,504
その他	889	148
営業外収益合計	8,030	9,608
営業外費用		
支払利息	14,948	8,656
訴訟関連費用	2,605	871
その他	458	15
営業外費用合計	18,012	9,543
経常利益又は経常損失(△)	△74,444	106,573
特別利益		
関係会社株式売却益	66,427	-
特別利益合計	66,427	-
特別損失		
減損損失	※2 14,754	-
特別損失合計	14,754	-
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△22,771	106,573
法人税、住民税及び事業税	3,294	9,335
法人税等調整額	△43,459	9,121
法人税等合計	△40,165	18,457
当期純利益	17,393	88,116
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	17,393	88,116

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
当期純利益	17,393	88,116
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
包括利益	17,393	88,116
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	17,393	88,116
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日至 2018年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	232,825	260,535	△292,173	△278,775	△77,589	1,000	△76,589
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益			17,393		17,393		17,393
自己株式の取得					-		-
自己株式の処分		△890		122,632	121,741		121,741
新株予約権の発行					-	1,285	1,285
新株予約権の行使					-	△844	△844
当期変動額合計	-	△890	17,393	122,632	139,135	441	139,576
当期末残高	232,825	259,644	△274,780	△156,143	61,545	1,441	62,987

当連結会計年度(自 2018年3月1日至 2019年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	232,825	259,644	△274,780	△156,143	61,545	1,441	62,987
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純利益			88,116		88,116		88,116
自己株式の取得				△42	△42		△42
自己株式の処分		6,954		82,326	89,281		89,281
新株予約権の発行					-	-	-
新株予約権の行使					-	△441	△441
当期変動額合計	-	6,954	88,116	82,284	177,355	△441	176,913
当期末残高	232,825	266,598	△186,663	△73,858	238,901	1,000	239,901

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△22,771	106,573
減価償却費	84,871	60,554
のれん償却額	-	829
減損損失	14,754	-
株式報酬費用	2,726	10,529
受取利息及び受取配当金	△301	△33
支払利息	14,948	8,656
為替差損益(△は益)	△96	-
関係会社株式売却損益(△は益)	△66,427	-
売上債権の増減額(△は増加)	△42,996	10,443
たな卸資産の増減額(△は増加)	△53,578	9,868
仕入債務の増減額(△は減少)	12,247	3,327
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,513	2,526
その他の流動資産の増減額(△は増加)	29,033	△2,620
その他の流動負債の増減額(△は減少)	20,937	23,424
その他	1,291	5,050
小計	△3,849	239,132
利息及び配当金の受取額	109	33
利息の支払額	△15,683	△8,230
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	5,671	△2,360
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,751	228,574
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,940	△27,048
無形固定資産の取得による支出	△322	-
定期預金の預入による支出	△1,801	△1,800
定期預金の払戻による収入	6,152	-
差入保証金の差入による支出	△16,106	△12,068
差入保証金の回収による収入	112	5,761
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	※2 273,073	-
事業譲受による支出	-	△15,000
その他の支出	-	△5,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	253,168	△55,655
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△397,422	△366,132
自己株式の売却による収入	79,997	41,839
自己株式の取得による支出	-	△42
新株予約権の発行による収入	1,285	-
配当金の支払額	△26	△105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△316,165	△324,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	96	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△76,651	△151,521
現金及び現金同等物の期首残高	499,216	422,565
現金及び現金同等物の期末残高	※1 422,565	※1 271,043

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「投資その他の資産」の「その他」に含めていた「長期前払費用」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「その他」に表示していた46,339千円は、「長期前払費用」46,147千円、「その他」192千円として組み替えております。

(連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下げ額

前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1,046千円	1,661千円

※2 減損損失

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

事業	用途	種類	減損損失(千円)
バイク事業	事業用資産	建物及び構築物、工具器具備品、無形固定資産	14,754

当社グループは、減損損失の算定にあたって、事業セグメントを基準に独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位を識別し、資産グルーピングを行っております。

バイク事業を営む当社は、売上高の大半が業者間オークションによるものであり、全国主要都市にある店舗は、主に出張査定のための拠点及び倉庫として位置づけていることから、当社全体で1つの資産グループとしております。

当社の営業活動から生ずる損益は継続してマイナスとなっているため、当社の事業用資産は、当該資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しております。

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

該当事項はありません。

(連結包括利益計算書関係)

該当事項はありません。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	1,970,000	—	—	1,970,000

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	731,067	—	321,600	409,467

(変動事由の概要)

第5回新株予約権の権利行使に伴う処分による減少 221,600株
譲渡制限付株式報酬としての処分による減少 100,000株

3. 新株予約権等に関する事項

会社名	内訳	目的となる株式の種類	目的となる株式の数(株)				当連結会計年度末残高(千円)
			当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末	
提出会社	2014年ストック・オプションとしての新株予約権	—	—	—	—	1,000	
	第5回新株予約権(行使価額修正条項付、2017年10月11日発行)	普通株式	—	337,500	221,600	115,900	441

(変動事由の概要)

第5回新株予約権の発行による増加 337,500株
第5回新株予約権の権利行使による減少 221,600株

4. 配当に関する事項

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	1,970,000	—	—	1,970,000

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	409,467	100	215,900	193,667

(変動事由の概要)

第5回新株予約権の権利行使に伴う処分による減少 115,900株
譲渡制限付株式報酬としての処分による減少 100,000株

3. 新株予約権等に関する事項

会社名	内訳	目的となる株式の種類	目的となる株式の数(株)				当連結会計年度末残高(千円)
			当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末	
提出会社	2014年ストック・オプションとしての新株予約権	—	—	—	—	1,000	
	第5回新株予約権(行使価額修正条項付、2017年10月11日発行)	普通株式	115,900	—	115,900	—	

(変動事由の概要)

第5回新株予約権の権利行使による減少 115,900株

4. 配当に関する事項

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
現金及び預金	423,165千円	273,443千円
預入期間が3ヵ月を超える定期預金	△600 "	△2,400 "
現金及び現金同等物	422,565千円	271,043千円

※2 株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

株式の売却により、株式会社福田モーター商会が連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びに株式の売却価額と売却による収入は次のとおりです。

流動資産	328,624千円
固定資産	81,943 "
流動負債	△284,513 "
固定負債	△62,482 "
株式の売却益	66,427 "
株式の売却価額	130,000千円
貸付金等の回収	186,443 "
現金及び現金同等物	△43,371 "
差引：売却による収入	273,073千円

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

該当事項はありません。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
繰延税金資産(流動)		
賞与引当金等	679千円	1,555千円
未払事業税	748千円	1,545千円
未払事業所税	679千円	674千円
商品評価損等	954千円	1,339千円
繰越欠損金	31,549千円	43,697千円
繰延税金資産(固定)		
権利金等	1,628千円	1,024千円
資産除去債務	2,102千円	2,102千円
株式報酬費用	834千円	4,056千円
減損損失	4,514千円	4,118千円
繰越欠損金	103,613千円	58,802千円
繰延税金資産小計	147,305千円	118,916千円
評価性引当額	△83,728千円	△64,461千円
繰延税金資産合計	63,576千円	54,455千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
法定実効税率	税金等調整前当期純損失であるため、記載を省略しております。	30.9%
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目		0.3%
住民税均等割等		3.1%
評価性引当金の増減		△18.1%
その他		1.1%
税効果会計適用後の法人税等の負担率		17.3%

(企業結合等関係)

連結子会社である株式会社アークコアライフによる事業の譲受

(1) 企業結合の概要

① 事業譲受の相手先企業の名称

ステップゴルフ株式会社

② 事業譲受により取得した事業の内容

ゴルフスクール事業

③ 企業結合を行った主な理由

当社グループでは、収益の増大、財務基盤の安定化を図っていくために、企業買収や新規事業への取り組みを積極的に行っていくことが必要となっており、こうした経営戦略の一環として事業譲受を実行いたしました。

④ 企業結合日

2018年11月29日

⑤ 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

現金を対価とする事業譲受

(2) 当連結会計年度に係る連結財務諸表に含まれる取得した事業の業績期間

2018年11月29日から2019年2月28日まで

(3) 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 15,000千円

取得原価 15,000千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれんの金額

12,448千円

② 発生原因

今後の事業展開により期待される超過収益力であります。

③ 償却方法及び償却期間

5年にわたる均等償却

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは事業別のセグメントから構成されており、「バイク事業」及び「フィットネス事業」を報告セグメントとしています。なお、第3四半期連結会計期間において、新規事業としてゴルフスクール事業を開始しております。当該事業は株式会社アークコアライフが運営・管理するため、報告セグメントの「フィットネス事業」に含めております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

バイク事業は、当社で中古バイクの買取・販売等を行っております。

フィットネス事業は、株式会社Fast Fitness Japanをフランチャイザーとする「エニタイム・フィットネス」フランチャイズ契約を締結し、エニタイムフィットネスFC店の出店、運営を行っております。また、当該事業に含めておりますゴルフスクール事業は、ステップゴルフ株式会社をフランチャイザーとする「ステップゴルフ」及び「ステップゴルフプラス」フランチャイズ契約を締結し、ステップゴルフ及びステップゴルフプラスFC店の出店、運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は損失ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	2,559,627	407,577	2,967,204
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△103,114	38,651	△64,462
セグメント資産	675,651	344,113	1,019,764
セグメント負債	496,515	460,262	956,777
その他の項目			
減価償却費	11,591	73,280	84,871
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,836	5,944	7,781

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント		調整額	合計
	バイク事業	フィットネス事業		
売上高				
外部顧客への売上高	2,204,306	457,099	—	2,661,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,020	—	△3,020	—
計	2,207,326	457,099	△3,020	2,661,405
セグメント利益	25,469	81,039	—	106,509
セグメント資産	541,430	348,339	—	889,770
セグメント負債	493,099	156,769	—	649,868
その他の項目				
減価償却費	4,564	55,989	—	60,554
のれんの償却額	—	829	—	829
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	11,634	39,789	—	51,423

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
該当事項はありません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外への外部顧客への売上がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ビーディーエス	1,159,188	バイク事業

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外への外部顧客への売上がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ビーディーエス	1,415,932	バイク事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バイク事業	フィットネス事業	合計
減損損失	14,754	—	14,754

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント		
	バイク事業	フィットネス事業	計
当期償却額	—	829	829
当期末残高	—	11,618	11,618

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり純資産額	39.44円	134.49円
1株当たり当期純利益	13.46円	52.99円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	12.76円	50.61円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	17,393	88,116
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	17,393	88,116
普通株式の期中平均株式数(株)	1,292,452	1,662,953
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	—	—
普通株式増加数(株)	70,579	77,982
(うち新株予約権(株))	70,579	77,982
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	418,917	248,313
売掛金	23,798	10,042
商品	149,157	139,460
貯蔵品	3,351	3,180
前払費用	21,325	30,262
繰延税金資産	-	16,156
関係会社短期貸付金	-	20,000
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	150,000	75,000
未収入金	3,527	4,634
関係会社未収入金	5,383	7,527
その他	206	493
流動資産合計	775,667	555,069
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	63,868	63,868
減価償却累計額	△60,651	△62,545
建物附属設備（純額）	3,217	1,322
構築物	18,500	19,787
減価償却累計額	△17,495	△18,117
構築物（純額）	1,005	1,670
車両運搬具	5,835	6,393
減価償却累計額	△5,835	△6,192
車両運搬具（純額）	0	201
工具、器具及び備品	13,985	15,600
減価償却累計額	△12,907	△13,506
工具、器具及び備品（純額）	1,077	2,094
リース資産	-	7,649
減価償却累計額	-	△384
リース資産（純額）	-	7,265
有形固定資産合計	5,301	12,554
無形固定資産		
ソフトウェア	319	135
電話加入権	37	37
無形固定資産合計	356	173
投資その他の資産		
関係会社株式	10,000	90,000
出資金	191	191
長期貸付金	1,000	1,000
関係会社長期貸付金	100,000	75,000
差入保証金	17,292	18,655
長期前払費用	31,252	57,527
投資その他の資産合計	159,735	242,373
固定資産合計	165,393	255,100
資産合計	941,060	810,170

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,320	7,647
1年内返済予定の長期借入金	310,104	205,702
リース債務	-	1,252
未払金	21,054	21,292
未払費用	17,059	17,918
未払法人税等	5,276	12,706
未払消費税等	2,098	20,593
前受金	6,215	15,110
預り金	2,302	2,189
賞与引当金	-	2,972
その他	3,313	4,353
流動負債合計	371,745	311,735
固定負債		
長期借入金	380,180	174,478
リース債務	-	6,981
固定負債合計	380,180	181,459
負債合計	751,925	493,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金		
その他資本剰余金	259,644	266,598
資本剰余金合計	259,644	266,598
利益剰余金		
利益準備金	3,217	3,217
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△151,849	△112,807
利益剰余金合計	△148,631	△109,589
自己株式	△156,143	△73,858
株主資本合計	187,694	315,975
新株予約権	1,441	1,000
純資産合計	189,135	316,975
負債純資産合計	941,060	810,170

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	1,848,236	2,207,326
売上原価		
商品期首たな卸高	124,305	149,157
当期商品仕入高	1,169,949	1,343,193
合計	1,294,254	1,492,351
商品期末たな卸高	149,157	139,460
売上原価合計	1,145,096	1,352,891
売上総利益	703,139	854,434
販売費及び一般管理費		
販売手数料	68,949	78,413
販売促進費	-	18
運賃	34,706	36,875
広告宣伝費	120,912	121,718
役員報酬	75,473	80,171
給料及び手当	240,941	259,590
賞与	150	2,953
賞与引当金繰入額	-	2,972
法定福利費	43,370	46,747
旅費及び交通費	65,300	81,312
減価償却費	5,549	4,564
地代家賃	58,778	57,739
その他	94,841	52,867
販売費及び一般管理費合計	808,974	825,944
営業利益又は営業損失(△)	△105,834	28,489
営業外収益		
受取利息	* 5,430	* 2,534
受取手数料	3,406	2,680
受取保険金	35	-
雑収入	1,132	4,468
営業外収益合計	10,004	9,684
営業外費用		
支払利息	10,372	6,818
雑損失	79	14
営業外費用合計	10,451	6,832
経常利益又は経常損失(△)	△106,281	31,341
特別利益		
関係会社株式売却益	20,300	-
特別利益合計	20,300	-
特別損失		
減損損失	14,754	-
特別損失合計	14,754	-
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△100,735	31,341
法人税、住民税及び事業税	2,866	8,455
法人税等調整額	2,207	△16,156
法人税等合計	5,074	△7,700
当期純利益又は当期純損失(△)	△105,810	39,042

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年3月1日至 2018年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計		
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	232,825	260,535	260,535	3,217	△46,039	△42,821	△278,775	171,762	1,000	172,762
当期変動額										
当期純利益又は当期純損失(△)					△105,810	△105,810		△105,810		△105,810
自己株式の取得							-	-		-
自己株式の処分		△890	△890				122,632	121,741		121,741
新株予約権の発行								-	1,285	1,285
新株予約権の行使								-	△844	△844
当期変動額合計	-	△890	△890	-	△105,810	△105,810	122,632	15,931	441	16,373
当期末残高	232,825	259,644	259,644	3,217	△151,849	△148,631	△156,143	187,694	1,441	189,135

当事業年度(自 2018年3月1日至 2019年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計		
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	232,825	259,644	259,644	3,217	△151,849	△148,631	△156,143	187,694	1,441	189,135
当期変動額										
当期純利益又は当期純損失(△)					39,042	39,042		39,042		39,042
自己株式の取得							△42	△42		△42
自己株式の処分		6,954	6,954				82,326	89,281		89,281
新株予約権の発行								-		-
新株予約権の行使								-	△441	△441
当期変動額合計	-	6,954	6,954	-	39,042	39,042	82,284	128,280	△441	127,839
当期末残高	232,825	266,598	266,598	3,217	△112,807	△109,589	△73,858	315,975	1,000	316,975

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表関係)

子会社の金融機関等からの借入債務に対し、保証を行っております。

	前事業年度 (2018年2月28日)		当事業年度 (2019年2月28日)
(株)アークコアライフ	167,510千円	(株)アークコアライフ	113,498千円

(損益計算書関係)

※ 関係会社に対する営業外収益は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
受取利息	5,140千円	2,501千円

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
繰延税金資産(流動)		
賞与引当金等	一千円	1,047千円
未払事業税	748千円	1,545千円
未払事業所税	439千円	434千円
商品評価損等	954千円	1,339千円
繰越欠損金	一千円	11,788千円
繰延税金資産(固定)		
権利金	273千円	142千円
資産除去債務	2,102千円	2,102千円
株式報酬費用	834千円	4,056千円
減損損失	4,514千円	4,118千円
繰越欠損金	73,861千円	54,041千円
繰延税金資産小計	83,728千円	80,617千円
評価性引当額	△83,728千円	△64,461千円
繰延税金資産合計	一千円	16,156千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
法定実効税率	税引前当期純損失を計上しているため記載を省略しております。	30.9%
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目		1.0%
住民税均等割等		7.6%
評価性引当金純増減		△61.5%
その他		△2.6%
税効果会計適用後の法人税等の負担率		△24.6%